

たすけ隊！すくい隊！

# ワンニャフルプロジェクト

## 命について考える

保健所では毎年約5万6000匹もの犬猫が殺処分されています。犬猫が人間に捨てられ保健所に来る理由は様々な理由があります。成長して可愛くなくなった、世話が面倒、引っ越し先に連れて行けないなどそのほとんどが人間の勝手な都合によるものです。

人間の都合によって殺されてしまう命がある、それをどうにかして助けたい救いたいという思いからこの企画を考えました。

そこで！

飼い主の意識改善や保健所にいる犬猫が引き取りやすい環境をデザインしてみよう

## 解決案

保健所に犬猫好きが集まる**犬猫カフェ**をオープンします！

### 1 引き取りやすく

引き取り OK カフェのシステム

保健所の雰囲気が「暗い」「怖い」、近寄りにくい施設  
→明るく足を運びやすい雰囲気に！





① 保健所に連れて来られた犬猫

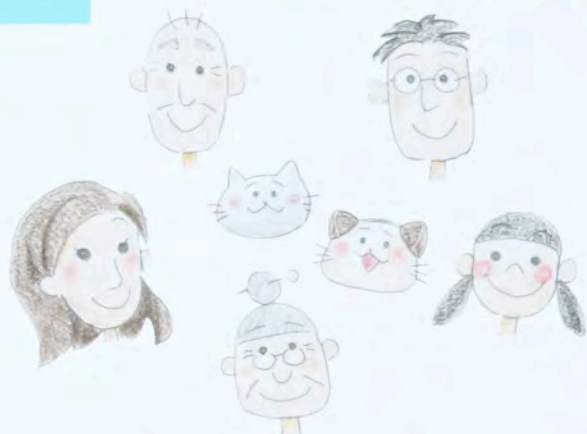


② 健康的な状態に



③ 犬カフェ、猫カフェのような入りやすく  
通いやすい引き取りOKカフェに！

## 2 捨てにくく



## 企画実現

保健所のカフェに動物の命について考えさせられるような本や  
絵本、資料を置く。

→ペットを飼うにあたって正しい知識と意識を学んでもらう。

- ・決して軽い気持ちでペットを捨てない心を持つ。
- ・飼い始めたい子供の教育の場にする。

### 飼い主の犬猫への意識

- ・ペットを飼う責任や覚悟を持った人が増える
- ・ペットが家族の一員、仲間だという意識になる
- ・引き取り手が増える

### 保健所は……

- ・イメージが明るくなる
- ・身近で足を運びやすい施設に

このような改革により、保健所の殺処分率が減少または完全に0%になることを願います。  
家族に愛された犬や猫で溢れた魅力的で幸せな世の中になりますように。